

アーチ状に垂れ下がった枝に紅色の花が咲きます。

< 植物名 >

レスペデサ

ツンベルギー、ミヤギノハギ

ピンク、紅 (‘パニパ’ミヤギノハギ)

水やり

土の表面が乾いたら水やりをする。やや乾燥気味に管理。

置き場所

日当たりと水はけが良く、やや乾いた場所へ。



用土肥料

やや肥沃な土質にしておく。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

種まき、株分け、挿し木

冬越し

戸外でも大丈夫。

使い方 庭植え、生垣、グラウンドカバー、街路樹

学名 *Lespedeza thunbergii*

英名

属名 ハギ

科名 マメ

性状(分類) 多年草、低木

原産地 日本、中国

花の色 ピンク、紅

開花期 秋

購入時期

草丈 1~2m

ID 217

季節 秋

JFコード 28169

冬越しと置き場所

耐乾性、耐暑性があり、やせ地でも育つ強さがあるが、日陰ではよく育たない。日当たりと水はけが良く、やや乾いた場所が適している。

その他の解説

剪定は12~2月頃に行う。やや肥沃な土質にしておく。

特徴1

落葉低木でありながら、草のようにも見える風情ある姿から、万葉の昔から秋草の1つに数えられているハギ。土の表面が乾いたら水やりをする。やや乾燥気味に管理する。

特徴2

落葉低木でありながら、草のようにも見える風情ある姿から、万葉の昔から秋草の1つに数えられているハギ。身近な山野で見られるヤマハギをはじめ、いくつかの品種がある。和名ミヤギノハギで知られるツンベルギーは、長い枝がアーチ状に垂れ下がり、15cmほどの総状花序を付ける。